

プロトコール名	初回 アービタックス FOLFIRI療法
病名	

プロトコール

薬品名	成分名	基準値	施行日	休業
アービタックス	セツキシマブ	400 mg/m <sup>2</sup> /day	Day 1	6日
アービタックス	セツキシマブ	250 mg/m <sup>2</sup> /day	Day 8	
イリノテカン	イリノテカン	150 mg/m <sup>2</sup> /day	Day 1	13日
5-FU	フルオロウラシル	400mg/m <sup>2</sup> (bolus)	Day 1	
		2400mg/m <sup>2</sup> (infusion)	Day 1(46hr)	
レボホリナート	レボホリナートカルシウム	200 mg/m <sup>2</sup> /day	Day 1	
2週毎に				

1コース目	
施行日 DAY1	
施行日 DAY2	
施行日 DAY8	

**第1日目**

- ①<メイン>グラニセトロンバッグ + オルガドロン(1.9mg) × 4A + ポララミン1A (30分)
- ②<メイン>生食 500mL + アービタックス mg を点滴静注(120分)  
 アービタックス点滴終了後、同一ルートで③の生食 50mL を点滴  
 (ルート内のアービタックスを流すため)
- ③<メイン>生食 50mL 投与 (30分)

30分経過観察

- ④<メイン>5%ブドウ糖 250mL + レボホリナート mg 2時間かけて点滴
- ④ <側管> 5%ブドウ糖 250mL + イリノテカン mg 90分かけて点滴
- レボホリナート終了後
- ⑤<メイン> 5%ブドウ糖 50mL + 5-FU mg 全開
- 5-FU全開後
- ⑥<メイン>KN3号 500mL + 5-FU mg 22時間かけて持続点滴

**第2日目**

- ①<メイン> KN3号 500mL + 5-FU mg 24時間かけて持続点滴
- ②抜針前に生食 50mLでフラッシュ(①と同速度)

**第8日目**

- ①生食 50mL にてルート確保
- ②生食 100mL + オルガドロン(1.9mg) × 4A+ポララミン1A (30分)
- ③生食 250mL + アービタックス mg を点滴静注(60分)
- ④①の生食 50mLの残液でフラッシュ (30分)

30分経過観察

備考

--